



NISSAY  
ASSET MANAGEMENT

# News Release

ニッセイアセットマネジメント株式会社

2024年7月5日

## ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド 信託報酬の一部相当額によるJ-クレジット等の購入について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（社長：大関 洋、以下「当社」）は、[ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド\(資産成長型\)/\(予想分配金提示型\)](#)【愛称：フォー・ザ・フューチャー】の設定・運用により受け取った信託報酬の一部相当額で以下の通りJ-クレジット等を購入することを決定しましたので、お知らせいたします。

当社は今後も、J-クレジット等の購入を通して、みなさまの生活などによりやむなく排出されるCO<sub>2</sub>を一部オフセットすることで、気候変動対策に貢献することをめざします。引き続き当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<イメージ図>



### 1. J-クレジット等購入について

購入額	<b>1,265,000円</b>
CO <sub>2</sub> 吸収量	<b>98 t -CO<sub>2</sub></b>

- プロジェクト名
- ・ 滋賀県金勝生産森林組合森林管理プロジェクト
  - ・ 青森県県有林 森林吸収プロジェクト(幸せの青い森プロジェクト)
  - ・ 兵庫県朝来市市有林森林管理プロジェクト
  - ・ 富山市と森林組合による間伐促進型森づくり事業  
～「森のチカラ」富山プロジェクト～
  - ・ 中江産業株式会社の持続可能な森林経営促進型プロジェクト I  
【徳島県・岐阜県】～ナカエの森・地球がよるこぶ森林プロジェクト～

< CO<sub>2</sub>(二酸化炭素) 98 t とは… >

CO<sub>2</sub>98tとは、杉の木約7,000本の  
年間CO<sub>2</sub>吸収量に相当  
(98,000kg/14kg≒7,000本)



杉の木1本の1年間の  
CO<sub>2</sub>吸収量は約14kg



出所) 林野庁の資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成

この件に関するお問い合わせは

広報室

〒100-8219 東京都千代田区丸の内1-6-6 日本生命丸の内ビル

Tel.03-5533-4037

<https://www.nam.co.jp/>

ひたむきにその先を見つめ、より良い未来へつなぐ

— A Good Investment for the Future —



## ご参考

### J-クレジット制度とは

省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組みによる、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。



### カーボンオフセットとは

経済活動や生活などを通して排出されるCO<sub>2</sub>などの温室効果ガスについて、削減しようと努力してもどうしても発生してしまう分の全部または一部を、クレジットの購入や植林・森林保護・クリーンエネルギー事業などの削減活動によって埋め合わせる取組みです。



出所) J-クレジット制度のHPなどをもとにニッセイアセットマネジメント作成  
J-クレジットのロゴは、J-クレジット制度管理者の使用許可を得ています。

## 2. ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド(資産成長型)/(予想分配金提示型)

### ■ファンドの特色

- ①日本を含む世界の株式のなかから、気候変動に関連する事業を展開する企業の株式に投資します。
- ②銘柄選定にあたっては、優れた技術・ビジネスモデルを有し、持続的な成長が期待される企業を選別します。
- ③決算頻度および分配方針の異なる2つのファンドから選択いただけます。

販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取扱いとなる場合があります。

### ■取扱販売会社

阿波証券株式会社、OKB証券株式会社、株式会社青森銀行、株式会社関西みらい銀行、株式会社但馬銀行、株式会社北陸銀行、株式会社みちのく銀行、株式会社みなと銀行

### 3. 投資リスク等

#### ■ 投資リスク

- 当ファンドは、主に国内外の株式を投資対象としますので、組入株式の価格の下落、組入株式の発行会社の倒産または財務状況の悪化等の影響により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え、為替の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果（損益）はすべて投資者の皆様のもとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。
- 当ファンドの基準価額の主な変動要因としては、「株式投資リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」などがあります。

#### ■ ファンドの費用

- 購入時手数料： **上限3.3%(税抜3.0%)**
- 信託財産留保額：なし
- 運用管理費用(信託報酬)/実質的な負担： **年率1.9325%(税込)程度**
- 監査費用：上限年率0.011%(税抜0.01%)
- その他の費用・手数料：組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等
- 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

#### ■ ご留意いただきたい事項

- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。